

ご利用企業各位

e-お菓子ねっと
富士通エフ・アイ・ピー株式会社**次期システム稼働に向けたデータ内容の見直し(ご依頼)**

拝啓 貴社益々ご盛栄のこととお慶び申し上げます。平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。
現在「e-お菓子ねっと」システムでは、更なる利便性向上のため、次期システムを構築しております。
次期システムでは、卸・メーカー間のEDIの運用をスムーズに行う為に、データのチェック機能を強化致します。
つきましては、新フォーマット切替時のトラブルを予防するため、現在のデータ項目の利用方法についてご確認
(必要に応じてシステム対応のご検討)をお願い致します。
ご利用企業様には、お手数をお掛け致しますが、ご理解とご協力を賜りたく、何卒宜しくお願い申し上げます。
敬具

記

1. ご依頼事項

(1) 現在のデータ項目の利用(編集)方法の確認、および、システム対応

①利用(編集)方法の確認

・別紙[確認資料A(全社向け)]に従い、データ項目の利用(編集)方法をご確認下さい。

②システム対応

・該当データ項目については、利用(編集)方法の見直し(含：システム対応)をお願い致します。

・項目仕様は、後述の「e-お菓子ねっとデータ・ガイドライン」を参照して下さい。

2. 対応期限

(1) 貴社または送信先企業様が新フォーマットに切替える迄に対応をお願い致します。

3. 追加機能による影響

新システムでは、貴社が現行フォーマットをご利用の場合でも、送信先企業様が新フォーマットをご利用の場合、送信データに対して以下の処理が適用されます。

(1) 強化したエラーチェック処理の適用

①「e-お菓子ねっとデータ・ガイドライン」に沿って、エラーチェックを厳密に行います。

②規約に違反していた場合は、エラーデータとしてセンターで破棄します。

(2) 特殊コンバート処理の適用

①該当項目の値を規約に従い、センターで自動編集したうえ、送信先企業様に送信します。**4. お問い合わせ**

以下の情報をご記入の上、Eメールにてお問い合わせをお願い致します。

- ・タイトル : e-お菓子ねっとデータ内容見直しの質問
- ・本文 : 取引先コード(代表 数字8桁)、御社名、ご担当者様名、お電話番号、お問い合わせ内容
- ・お問い合わせ先 : 富士通エフ・アイ・ピー(株) e-お菓子ねっと移行センター
- ・メール宛先 : fip-eokashi-ikou@ml.fujitsu.com

(以下次頁)

5. 関連資料

5. 1. e-お菓子ねっとデータ・ガイドライン

「e-お菓子ねっとのホームページ」の普及資料にて公開しております。

URL : <http://www.eokashi.net/>

TOP>資料室>普及資料>次期システム>■平成27年次期システム説明(2015.02)

資料名 : e-お菓子ねっとデータ・ガイドライン(PDF ファイル)

5. 2. 新システムにおけるセンター処理エラー項目、及び、特殊コンバート項目

本案内と一緒に封入しております。

資料名 : 確認資料 A (全社向け)

(1) センター処理エラー項目

(2) 特殊コンバート項目

資料説明 :

本資料は「3. 追加機能による影響」の調査結果です。

全利用企業様の送信データを用いて「現行フォーマットから新フォーマットへコンバート処理」を実施した際のエラー検出結果を表しています。

以上

確認資料A（全社向け） 新システムにおけるセンター処理エラー項目、及び、特殊コンバート項目

全社向け

はじめに 確認対象のデータ種（卸、メーカーの区分による）

貴社が作成しているデータ種の入力値のご確認をお願いします。

確認対象のデータ種は、作成側である卸、メーカーの区分により決まり、表1に従いご確認をお願いします。

表1 データ種と確認対象者（送信元）

データ種	確認対象者（送信元）
02:発注	卸
11:入庫予定	メーカー
12:受領	卸
19:返品通知	卸
22:直送	メーカー
42:店出し	卸
共通（全データ種共通）	卸・メーカー

(1) センター処理エラー項目（旧→新連携時）

貴社が作成しているデータの入力値がエラー対象に該当しないか、ご確認をお願い致します。

確認の結果、エラー対象に該当する場合は、入力値の修正をお願い致します。

全社向け

データ種	レコード	項目名	必須内容（属性あるいは規定値）	エラーデータ内容（規定値以外の例）	エラー理由	
02:発注	2:ヘッダ	納品日	○	"00000000"	必須エラー	
		一次店コード	○	該当する統一取引先コード	必須エラー	
	4:明細	(明細1/2)				
		商品コード識別区分	○	0:統一商品コード 1:ITFコード(標準14桁) 2:ITFコード(拡張16桁) 3:JANコード(標準) 4:JANコード(短縮) 5:未使用 6:GTINコード(14桁)	2 5 SPACE	コード値エラー
11:入庫予定	1:コントロール	送信元名	○	送信元メーカー名	SPACE	必須エラー
	4:明細	(明細1/2)				
		商品コード識別区分	○	0:統一商品コード 1:ITFコード(標準14桁) 2:ITFコード(拡張16桁) 3:JANコード(標準) 4:JANコード(短縮) 5:未使用 6:GTINコード(14桁)	2 5 SPACE	コード値エラー
		数量 バラ数量	○	バラ数量	"-00000600"他	属性(数値)エラー
	金額 二次店納入金額	△	二次卸店等への納入金額	"013939.2"他	属性(数値)エラー	
12:受領	1:コントロール	送信元名	○	送信元卸名	SPACE	必須エラー
	4:明細	(明細1/2)				
		商品コード識別区分	○	0:統一商品コード 1:ITFコード(標準14桁) 2:ITFコード(拡張16桁) 3:JANコード(標準) 4:JANコード(短縮) 5:未使用 6:GTINコード(14桁)	2 5 SPACE	コード値エラー
19:返品通知	—	—	—	—	—	
	4:明細	(明細1/2)				
22:直送	1:コントロール	データ作成日	○	本データを作成した日付(西暦YYYYMMDD)	"00000000"	必須エラー
		取引コード	○	11:店入売上 31:直送売上 51:割戻し金 12:店入売上訂正 32:直送売上訂正 52:相殺 21:店入返品 41:直送返品 22:店入返品訂正 42:直送返品訂正	"18"	コード値エラー
		一次店コード	○	該当する統一取引先コード	"00000000"	必須エラー
	2:ヘッダ					

(次頁に続く)

確認資料A（全社向け） 新システムにおけるセンター処理エラー項目、及び、特殊コンバート項目

(前頁より)

データ種	レコード	項目名	必須	内容（属性あるいは規定値）	エラーデータ内容（規定値以外の例）	エラー理由	
22:直送	2:ヘッダ	専用伝票NO	△	納品伝票が専用伝票の場合にセット (セット不要の場合はゼロ)	"NG2014053" "NG2014060"	属性(数値)エラー	
		伝票合計金額	○	伝票の合計金額(卸店入価格)	"0000648-"	属性(数値)エラー	
		二次店納入合計金額	△	正味納入金額(二次店が量販店等)	"0000648-"	属性(数値)エラー	
		伝票区分	○	0:菓子統一伝票 1:チェーンストア伝票(伝票No.なし) 2:専用伝票(伝票No.あり) 3:専用伝票(伝票No.なし) 4:チェーンストア伝票(ターアラウト用)	"6"他	コード値エラー	
		卸伝票NO	△	受発注データの伝票NO 直送返品時は返品NO 受発注データで受けた場合は必ずセット	"P27116"他 "CG1409" "TDC-09"	属性(数値)エラー	
	4:明細	(明細1/2)					
		商品コード識別区分	○	0:統一商品コード 1:ITFコード(標準14桁) 2:ITFコード(拡張16桁) 3:JANコード(標準) 4:JANコード(短縮) 5:未使用 6:GTINコード(14桁)	2 5 SPACE	コード値エラー	
		数量	○	ケース数量	ゼロ	"000002N"他	属性(数値)エラー
		バラ数量	○	バラ数量	ゼロ	"00001600-"	属性(数値)エラー
		金額	○	卸店入金額	卸店入金額をセットする。 商品添付区分が1,2,3の場合はゼロ	"00000250-"	属性(数値)エラー
			○	二次店納入金額	量販店等への納入金額をセットする。 商品添付区分が1,2,3の場合はゼロ	"0000245-"	属性(数値)エラー
		9:トータル	合計金額	△	卸店入価格で全明細行の金額合計	"000000072-"	属性(数値)エラー
	42:店出し	1:コントロール	送信元名	○	送信元卸名	SPACE	必須エラー
2:ヘッダ		対象期日(自)	○	西暦(YYYYMMDD)	"00000000"	必須エラー	
		取引コード	○	11:売上 21:返品	"00" "13","23"	コード値エラー コード値エラー	
4:明細		(明細1/2/3/4/5)					
		商品コード識別区分	○	0:統一商品コード 1:ITFコード(標準14桁) 2:ITFコード(拡張16桁) 3:JANコード(標準) 4:JANコード(短縮) 5:未使用 6:GTINコード(14桁)	2 5 SPACE	コード値エラー	
		金額	○	ヘッダレコードの届け先への販売金額合計	"-000000154"他 "000014940-"	属性(数値)エラー	

確認資料A（全社向け） 新システムにおけるセンター処理エラー項目、及び、特殊コンバート項目

(2) 特殊コンバート項目（旧→新連携時）

貴社が作成しているデータの入力値が以下の特殊コンバートに該当しないか、ご確認をお願い致します。

確認の結果、特殊コンバートに該当し、且つ出力値に問題がある場合は、入力値の修正をお願いします。

全社向け

データ種	レコード	項目名	必須	内容（属性あるいは規定値）	データの入力値（規定値以外の例）	特殊コンバート内容（規定値以外→出力値）	
共通	※全レコード	※数値項目属性の全項目	-	-	ALL SPACE ALL LOW-VALUE	ゼロを設定	
02:発注	2:ヘッダ	納入時間	△	HHMM	"9071"	実時間以外 → ゼロ	
		伝票合計金額符号	○	伝票の合計金額の符号	LOW-VALUE	"△","+", "-"以外 → "△"(整数)	
		二次店納入合計符号	△	正味納入金額の符号	LOW-VALUE	"△","+", "-"以外 → "△"(整数)	
		定番/特売区分	○	0:定番 1:特売	"0"	"0","1"以外 → "△"(分類不能)	
	4:明細	(明細1/2)					
		行NO1	○	明細行NO	"07"	ゼロの場合 → 1 7以上の場合 → 除数6の剰余 (0の場合6)	
包装区分1		○	1:ケース発注 3:バラ発注 2:ボール発注	"0"	"1","2","3"以外 → "1"(ケース発注)		
卸最新在庫日付1		賞味期限または製造年月日 YMMDD	"7-11" "トヨタ"他 "スハ"他	実日付以外 → 摘要に移送			
11:入庫予定	2:ヘッダ	定番/特売区分	○	0:定番 1:特売	"9" SPACE	"0","1"以外 → "△"(分類不能)	
		店入直送区分		※新フォーマット新設項目	-	"1"(店入)を移送	
		一次店コード		※新フォーマット新設項目	-	届け先コードを移送	
	4:明細	(明細1/2)					
		行NO1	○	明細行NO	"07"	ゼロの場合 → 1 7以上の場合 → 除数6の剰余 (0の場合6)	
		包装区分1	○	1:ケース発注 3:バラ発注 2:ボール発注	"0"	"1","2","3"以外 → "1"(ケース発注)	
欠品区分		○	0:正常 2:終売 4:商品JTD訂正 1:品切れ 3:未発売	SPACE	"△" → "0"(正常)		
商品添付区分	○	スペース:売上 1:現物添付 2:見本 3:景品	"0"	"0" → "△"(売上)			
12:受領	2:ヘッダ	店入直送区分		※新フォーマット新設項目	-	"1"(店入)を移送	
		一次店コード		※新フォーマット新設項目	-	届け先コードを移送	
		定番/特売区分	○	0:定番 1:特売	SPACE	"0","1"以外 → "△"(分類不能)	
	4:明細	(明細1/2)					
商品添付区分	○	スペース:売上 1:現物添付 2:見本 3:景品	"0"	"0" → "△"(売上)			
19:返品通知	2:ヘッダ	一次店コード		該当する統一取引先コード	"00000000"	旧→新連携時は必須チェック未実施	
22:直送	2:ヘッダ	店入直送区分	○	1:店入 2:直送	"3"	"3","4" → 単純移送	
		伝票区分	○	0:菓子統一伝票 3:専用伝票(伝票No.なし) 1:フェイント伝票(伝票No.なし) 4:フェイント伝票(アカウント用) 2:専用伝票(伝票No.あり)	SPACE	スペース時 → "0"(菓子統一伝票)	
		定番/特売区分	○	0:定番 1:特売	SPACE "-" "3","4","他	"0","1"以外 → "△"(分類不能)	
	4:明細	(明細1/2)					
		行NO	○	明細行NO	"07","08"	ゼロの場合 → 1 7以上の場合 → 除数6の剰余 (0の場合6)	
商品添付区分	○	△:売上 1:現物添付 2:見本 3:景品	"0"	"0" → "△"(売上)			
42:店出し	2:ヘッダ	税区分	△	1:外税 2:内税 (スペースの場合はメーカー・卸企業間の個別判断とする)	SPACE 0 "チ","ミ"	"1","2"以外 → "△"(個別判断)	
		税率	△	消費税率 (スペースの場合はメーカー・卸企業間の個別判断とする)	"ヨリ","他"	税区分が"1","2"以外 → ゼロ	